

## 結構なお点前で

### 北中茶会

日本の伝統文化の茶道に親しんでもらおうと2月23日と25日、北中学校で茶会が行われました。3年生272人が、事前に裏千家の近藤宗紀さんから茶道の歴史や作法について指導を受けて実際にお点前を体験。お抹茶を点てる役、お菓子とお抹茶の運び役、お客役を交代しながら、手際よく真剣な表情でお点前を行っていました。生徒の一人は「初めて抹茶を点てたけど、結構上手にできました」と貴重な体験を楽しんでいました。



## 時代を彩るひな人形たち

### 第23回ひな人形展

毎年恒例のひな人形展が歴史民俗資料館で3月20日まで開催されています。今年のテーマは「ひな人形、土人形、天神様」。御殿飾りひな人形や屏風段飾りひな人形など時代を彩ってきたひな人形のほか、素朴な土人形や東三河地方で飾られていた菅原道真の「天神様」人形など46点が公開されています。2月22日には来日中の中国大学生日本社会調査団の一行が訪れ、日本の伝統のひな人形の美しさに目を奪われていました。



## 10周年の感謝の気持ちを歌声に

### 三好愛知合唱団創立10周年記念講演

男女混声80人のメンバーからなる三好愛知合唱団が今年で創立10周年を迎え2月19日、サンアートで記念演奏会を開催しました。「浜辺の歌」や「椰子の実」など11曲を熱唱。会場に詰め掛けた満員の観客は、その美しいハーモニーに酔いしれ、大きな拍手を送っていました。近藤鈔団長は「節目の年を迎えることができたのは皆さんのおかげです」とあいさつ。会場は最後までステージと一体となった温かな雰囲気になっていました。



## ベリーズでの体験談を紹介

### ボランティア特別講演会

ボランティア活動についての理解を深めてもらおうと2月19日、サンアートでボランティア特別講演会が開かれました。三好町の愛知万博パートナー国「ベリーズ」をテーマにしたこの講演会には90人が参加。講師の小澤晃子あきこさんがベリーズでの青年海外協力隊活動の経験を写真などを交えて紹介しました。小澤さんは「押しつけずに相手の立場に立って考えることが大切」とボランティア経験談で培ったことなどを伝えました。



## 趣味を超えた発表の数々

### 生涯学習発表会

町内で活動するサークルが日ごろの成果を発表する生涯学習発表会が2月26日と27日、サンアートで開催されました。17団体が舞踊や民謡などを披露した芸能発表と絵画や陶芸など300点が展示された展示発表茶会が行われ、訪れた人は趣味を超えた発表を楽しみました。軽快なヒップホップダンスを披露した北部小学校2年の吉村知紘ひろさんは「たくさんの人前で緊張しないで楽しく踊れました」と満足そうでした。



## 生きがいのある生活を送るために

### 三好町寿大学修了式

高齢者に自己の生きがいを求める学習機会を設けようと8月から毎月1回開催してきた寿大学。この最後の講演会と修了式が2月16日、西一色ふれあい会館で行われました。参加者54人は、三好町民病院の柴田時宗ときむね院長から「老いを楽しく」と題した講演を受講。楽しい体験談を交えた老後を元気に暮らす秘けつのお話、会場には何度も笑いが起こっていました。その後、廣瀬正己ひろせ まさみ教育長から修了証書が受講者の代表に手渡されました。

